



水谷修です

日本共産党府議会議員

おさむ
水谷修

現在 京都府議（2期目）、
政策環境建設常任委員、宇治市農業委員会推進委員。



mail



X



YouTube

PFAS汚染から、いのちと水を守ろう 宇治・久御山でも、京都でも広がる汚染

国交省が2024年11月に発表した全国の水道水のPFAS調査結果では、宇治市は最大値が49ng/L、久御山町16ng/lなど、京都府内ほぼすべての水道で米国の基準値を4ng/L超えていました。また、宇治市内の地下水の調査では、調査井戸6カ所のすべてで高濃度汚染が確認されました。

国際的な水準からも低く、また、科学的根拠に頼らず、化学企業など財界の意向を受けた緩い基準によって、十分

な対策を講じようとしていません。

PFASは自然界に存在しない物質で、必ず発生源があります。発生源はPFAS製造・使用工場、軍・自衛隊、廃棄物処分場が考えられます。漏出元を見つけて原因者責任で除染させるべきです。水道であれば、活性炭などを用いた浄水施設で安全な水準まで低減させることができます。

調査を急いで、漏出元を見つけ除染することが急務です。



12月22日 PFAS、北陸新幹線についての報告会

PFASとは

有機フッ素化合物の一種で、世界保健機関（WHO）の国際がん研究機関がアスベストやカドミウムなどと同じ「発がん性がある」というレベルに指定。国立環境研究所のエコチル調査では「PFASを測定した約25,000人の妊娠のうち、染色体異常が44例」あり、高い確率で子どもに異常が起きることが明らかになっています。

米国の水道水の基準は、PFASのうち、PFOA、PFOSそれぞれ4ng/Lになりましたが、日本は極めて危険な値であるPFOA、PFOSの合計値を来年度から50ng/Lにしようとしています。

北陸新幹線延伸NO！ 暮らしの鉄路、公共交通の充実を

北陸新幹線について、自民・公明・立憲・維新・国民などが延伸すべきと躍起です。

整備新幹線ができると、在来線の経営ができなくなり、自治体の税金で運営する第3セクターの経営にするか廃線かの選択が余儀なくされます。北陸新幹線ができた地域でJRは、すべての線路で経営をやめました。

小浜ルートであれ、米原ルートであれ、暮らしの鉄路が潰されるのです。ましてや地下水の枯渇や残土による環境破壊。宇治市や久御山でのたくさんの立ち退きや環境がこわされることは許されません。

北陸新幹線より暮らしの鉄路、地域交通の充実が大切です。



10年前の南部豪雨災害の対策を調査 宇治市炭山